

健康だより

思春期教室

～中学生の乳児ふれあい学習～

思春期の子どもたちが乳児とふれあうことで、生命の尊さや子育ての大切さ、親としての責任や喜びについて考える機会として、思春期教室を開催しています。今回は、本年度実施した思春期教室を振り返ります。

【問い合わせ先】健康推進課健康推進係
☎ 0968(25)7219

思春期教室を通して

生徒の感想には「生きることにについてすごく考えさせられた」「自分が親になったら協力し合って子どもを育てたい」「結構重かった。お母さんは毎日抱っこしてすごい」「赤ちゃんを見たり触ったりすると幸せな気持ちになり、笑顔になった」「子育ては大変なこともあるけど、それだけではなく、親も一緒に成長していけることが分かった」などの声がありました。

今回の教室を通して、命の尊さ、育児の苦労や喜び・責任感への感謝など感じることで、子育てできる喜びを再認識できた」「中学生とふれあうことで新鮮な気持ちにさせてくれた」「参加して楽しい時間が過ごせた」などの感想がありました。

この教室で経験したこと、感じた思いを大切に成長してほしいと思います。協力していただいた保護者の皆さん、ありがとうございました。

後期高齢者医療保険料の納期内納付にご協力を

■保険料は納期限までに
保険料は、国や県、市町村からの負担金や補助金、他の医療保険制度からの支援金などと合わせ、後期高齢者医療制度を運営するための貴重な財源となります。期限を過ぎても納めないでいると、納期内に納めた人との公平性を保つために督促や催告を行います。それでも納められない場合は、滞納処分（財産の差押など）を受けることになります。

■督促とは
納期限までに納められなかった場合、納期限後20日以内に督促状により納付を促します。督促状発送後に納められる場合は、保険料と併せて督促手数料80円を納めていただきます。

※金融機関に納められた場合、市に収納されるまで時間を要しますので、行き違いで督促状が届くことがあります。行き違いを防ぐためにも納期内納付をお願いします。

■延滞金とは
納期限までに納められなかった場合、納期限の翌日から納める日までの期間に応じた割合の延滞金がかかり、保険料、督促手数料と併せて納めていただきます。

思春期教室とは

思春期を迎える中学生の健全育成を目的に、市と中学校が共催で開催する教室です。ことは5月から10月にかけて市内4中学校で2日間にわたり開催しました。

近年、思春期の子どもたちを取り巻く社会環境は、目まぐるしく変化しています。本市でも少子化が進み、子どもたちが乳児と接する機会は減少しています。子どもたちはこの教室を通じ、生命の尊さや子育ての大切さを学んでいます。

妊娠・出産・育児を学習

生徒たちは、事前学習で、「産まれたときの気持ち」「赤ちゃんのときの様子」「名前の由来」などを家族から聞きます。小さいころの自分を知り、普段なかなか聞けない家族の思いに「生んでくれてありがとう」「一生懸命に考えてくれた自分の名前を大事にしたい」など感謝の気持ちが芽生えていました。

■1日目 ①講話とビデオ学習

熊本大学医学部保健学科准教授で助産師の坂梨京子先生から「つまれる命、つながる命」の

講話を聞き、妊娠・出産のビデオを見て、生命誕生の神秘・尊さについて学びました。

②妊婦さんの疑似体験

妊娠シミュレーターを使い、妊娠9カ月のお腹を想定。8、9月あるジャケットを着用し妊婦体験をしました。横になって起き上がったり、爪を切る動作をしたりして、妊婦の日常生活の大変さを実感。学校の先生から父親の役割の話も聞きました。

③抱っこ体験

赤ちゃん人形を使って抱っこ

体験を行いました。

■2日目

1歳未満の赤ちゃんと保護者の協力で、ふれあい学習を行いました。抱っこしたり、オムツを替えたりして、赤ちゃんとの交流。母子健康手帳や妊娠中のエコー写真、アルバムを見ながら、保護者から出産や育児の話を聞きました。

生徒たちは突然泣き出したり、笑ったり、抱っこしていると眠ったりとさまざまな表情を見せる赤ちゃんに戸惑いながらも、積極的にふれあっていました。



1_真剣に講話を聞く生徒たち 2_赤ちゃん人形で抱っこ体験 3_突然泣き出した赤ちゃんに戸惑いながらも、懸命に衣服を交換する生徒たち

お詫びと訂正②

広報きくち11月号19ページ「健診のすすめ」の記事で、健診の表が誤っていました。正しくは次の通りです。お詫びして訂正します。

対象者	個人負担金	市補助金
70～74歳 (後期高齢者健診)	800円	6,810円

対象者	個人負担金	市補助金
70～74歳 (特定健診)	800円	6,810円
75歳以上 (後期高齢者健診)	800円	6,810円

歯ッピーキッズ

3歳児健診時「むし歯なし」の子
10月7日・14日の歯科検診の結果で、むし歯がなかったお子さんを紹介します。(敬称略)

荒木若葉 (菊) 亘
山下魁斗 (菊) 野間口
内田莉愛 (菊) 下西寺
倉本裕理 (菊) 野間口
今村悠規 (菊) 立町
元村心結 (菊) 塚原
中尾武幸 (菊) 片角

むし歯を
予防するためには

①むし歯菌を減らすための毎日の仕上げみがき ②甘いものを減らしたおやつ工夫 ③歯の質を強くするための定期的なフッ化物塗布

家族ぐるみでむし歯予防に取り組み、健康な歯を保ちましょう。